

第7学年 音楽科

		第7学年 音楽科			
		単 元	観 点	評 価 項 目	時 数
1 学 期	歌詞の内容や曲想を捉えて		音楽への関心・意欲・態度	歌詞の内容や曲想、リコーダーの特徴に関心をもち、基礎的な技能や奏法を身に付けて表現する学習に主体的に取り組もうとしている。	6
			音楽表現の創意工夫	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を感じ取りリコーダーの特徴を捉えた音楽表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	
			音楽表現の技能	歌詞の内容や曲想、リコーダーの特徴を生かした音楽表現をするために必要な、基礎的な技能や奏法を身に付けて表現している。	
			鑑賞の能力		
	曲想を豊かに感じ取って		音楽への関心・意欲・態度	歌詞の内容や全体の響き、音楽の構造と曲想との関わりに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習や鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	6
			音楽表現の創意工夫	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し、歌うかについて思いや意図をもっている。	
			音楽表現の技能	歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。	
			鑑賞の能力	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わっている。	
	言葉と旋律との関わりを感じ取って		音楽への関心・意欲・態度	曲想や言葉の特性に関心をもち、それらを生かして歌ったり簡単な旋律をつくったりする学習に主体的に取り組もうとしている。	4
			音楽表現の創意工夫	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲想や言葉の特性を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌ったりするかについて思いや意図をもっている。	

	音楽表現の技能	曲想や言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌ったり簡単な旋律をつくったりする。	
	鑑賞の能力		
歌詞の内容や曲想を感じ取って	音楽への関心・意欲・態度	曲想や声部の役割に関心を持ち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	7
	音楽表現の創意工夫	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、曲想や声部の役割を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。	
	音楽表現の技能	曲想や声部の役割を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。	
	鑑賞の能力		
音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って	音楽への関心・意欲・態度	音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	3
	音楽表現の創意工夫		
	音楽表現の技能		
	鑑賞の能力	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、音楽の構造と曲想と関わり感じ取り、音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	
箏の表現を味わいながら	音楽への関心・意欲・態度	箏の特徴、我が国や強度の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と音楽の多様性に関心を持ち、基礎的な奏法で演奏する学習や鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	7
	音楽表現の創意工夫	箏の音色、拍節の表れ方、平調子を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、箏の特徴を捉えた音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
	音楽表現の技能	箏の特徴を捉えた音楽表現をするために必要な基礎的な奏法を身に付けて演奏している。	

2 学期		鑑賞の能力	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	
	郷土の民謡や芸能の魅力	音楽への関心・意欲・態度	曲種に応じた発声や言葉の特性、声部の役割、我が国や郷土の伝統音楽の特徴と音楽の多様性に関心をもち、それらを生かして歌う学習や鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	3
		音楽表現の創意工夫	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲種に応じた発声や声部の役割により、言葉の特性を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
		音楽表現の技能	曲種に応じた発声や声部の役割により、言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。	
		鑑賞の能力	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	
3 学期	言葉のリズムや唱歌を生かして	音楽への関心・意欲・態度	言葉のリズムや反復、変化、対照などの構成、全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら音楽をつくったり合わせて演奏したりする学習に主体的に取り組もうとしている。	5
		音楽表現の創意工夫	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、言葉のリズムや反復、変化、対照などの構成、全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し、どのように音楽をつくったり合わせて演奏したりするかについて思いや意図をもっている。	
		音楽表現の技能	言葉のリズムや反復、変化、対照などの構成、全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて音楽をつくったり演奏したりしている。	
		鑑賞の能力		

	情景や物語を表す音楽	音楽への関心・意欲・態度	音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴と背景となる歴史や他の芸術との関連に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	4
		音楽表現の創意工夫		
		音楽表現の技能		
		鑑賞の能力	音楽的な諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の構成と曲想と関わり感じ取り、音楽の特徴を背景となる歴史や他の芸術と関連付けて、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	
				45